

ボローニャ市立サラボルサ児童図書館との姉妹図書館提携について

板橋区教育委員会中央図書館とイタリア・ボローニャ市立サラボルサ児童図書館における、情報交換や相互協力、事業連携等の継続を目的とした姉妹図書館提携について、報告する。

１ 提携の相手方

ボローニャ市立サラボルサ児童図書館（Biblioteca Salaborsa Ragazzi）

所在地：Piazza del Nettuno 3, 40124 Bologna ITALIA

２ 締結日

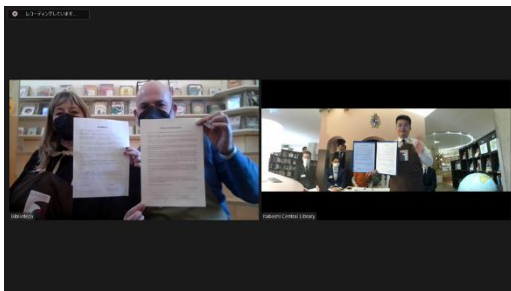
令和４年３月２２日

３ その他

姉妹図書館提携にあたっては、IFLA（国際図書館連盟）の姉妹図書館プロジェクトを介して締結した。また、令和４年３月２１日から４月１６日にボローニャで開催されるボローニャ市読書推進フェスティバルにあわせ、姉妹図書館締結記念展示を両館で同時開催している。

（サラボルサ児童図書館とは）

２００１年、ボローニャ旧市街の中心にある、一般向けの市立図書館である「サラボルサ図書館」とともに開館した、イタリアでも随一の児童図書館。ボローニャ児童図書展事務局から寄贈された世界各国の絵本を所蔵し、ボローニャ児童図書展期間には、関係機関と協力してさまざまなイベントを実施している。



オンライン締結式の様子



区側参加職員

担当

中央図書館ボローニャ絵本係 電話６２８１－０５６０

ボローニャ市立サラボルサ児童図書館と板橋区立中央図書館との
今後の展開について

- 1 「姉妹図書館宣言」の表明
 - ・ 両館ホームページへの掲載
 - ・ フェイスブック、ツイッター、インスタグラムによる展開
- 2 IFLA（国際図書館連盟）への活動報告
 - ・ IFLA ホームページへの掲載
- 3 姉妹図書館提携締結セレモニー（オンライン）
 - ・ 姉妹図書館宣言の取り交わし
 - ・ 両館のグッズの交換
- 4 姉妹図書館締結記念展示（両館で同時に開催）
 - ・ ボローニャ市と板橋区の交流の経緯や、両図書館を紹介するパネル展示
 - ・ 両館のポスター等の展示
 - ・ 「日本の絵本 100 年」展（当館所蔵資料の一部をボローニャに貸出）
- 5 サラボルサ図書館が企画しているプロジェクトへの参加
- 6 図書館員同士の交流、情報交換

姉妹図書館宣言

図書館は、世界の多様性と豊かさが住まう空間です。

図書館は、地図のように、図書館の属する地域が生み出す文化を記録していきます。

図書館は、民主主義と平等の精神のもと、地域の誰もがあらゆる情報にアクセスできる環境を整え、より自由に主体性をもって生きていくことができる社会づくりに貢献します。

とりわけ、未来を担う子どもたちや、周囲の大人たちにとって、図書館は情報の大海から新しいやり方や考え方を発見するのを助け、さまざまな経験を提供する開かれた場所です。

図書館がそのようにあるためには、他者との比較や対話、未知との出会いが必要です。それにより図書館はより開かれ、より多様な人たちが集まるようになります。そうすれば誰もが学ぶ機会を得、心豊かな人生を歩むことができる社会にするにはどうすればいいか、考えられるようになるでしょう。

他者との出会いによって、新たな自分を発見したり、相手の語る言葉に耳を傾けることで、物事がよりよく見えるようになります。つまり、図書館のあるべき姿や役割について、互いにより広い視野をもつことができるようになるのです。

ボローニャ市立サラボルサ児童図書館と板橋区立中央図書館との姉妹図書館締結によりうまれる絆は、このようにとても大切なものです。私たちのこれからの活動が、子どもたちの未来を育み、平和な社会づくりに寄与することを確認し、ボローニャ市立サラボルサ児童図書館と板橋区立中央図書館は、ここに姉妹図書館提携を結ぶことを誓います。

活動宣言

- ・私たちは、図書館員同士で交流し、プロジェクトを共に進め、さまざまな情報を共有していきます。
- ・私たちの図書館のすべての利用者が、互いの文化に触れる場所と機会を提供します。
- ・私たちは、絵本をはじめ、幅広く子どもの文化を収集、保存し、未来の子どもたちに手渡していきます。

私たちは手を取りあい、ともに成長していきます。

板橋区立中央図書館
ボローニャ市立サラボルサ児童図書館